記者発表資料

令 和 7 年 9 月 4 日
国土交通省東北地方整備局
新 庄 河 川 事 務 所

土木技術者を目指す学生が実体験を通し砂防を学びます。

～『キャンプ砂防 2025 in 月山』実施 ～

国土交通省では、砂防事業の技術者を目指す学生を対象に、1996 年から「キャンプ砂防」を全国で実施しています。

本年度は、砂防事業を担当している全国 20 事務所で実施されており、東北では唯一、新庄河川事務所が実施 事務所となっています。

当事務所では、「現場体験、地域学習等を通じ『砂防事業と地域の暮らし』を知る」をテーマに掲げ、「キャンプ砂防 2025 in 月山」として下記のとおり実施予定です。

受講する学生には、現場体験を通じ地域を守るための砂防事業への理解促進と共に地域防災の担い手として活躍する土木技術者の役割について学んでいただきます。

記

１．実 施 期 間：令和７年９月８日(月)～９月１２日(金)
２．実 施 内 容：別紙のとおり
３．キャンプ生：３名　秋田大学、岩手大学、日本大学　各１名
４．そ　の　他：実施期間中、取材を希望される方は、事前にお問い合わせください。

＜発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙＞

＜問い合わせ先＞

■国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所（TEL 0233-22-0251）

副所長(砂防)　有路（ありじ）　央（ひさし）

建設専門官　毛利（もうり）　陽司（ようじ）

キャンプ砂防 2025 in 月山

～現場体験や地域学習を通じ『砂防事業と地域の暮らし・関わり』を知る～

＜実施日程＞

月日 ＼ 時分	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	備考
	30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15 30 45	0 15	
9月8日（月）						受付 / オリエンテーション / 【開校式】 / 新庄河川事務所 / 移動	①【地域学習】・新庄の歴史・文化 ボランティアガイド / 新庄ふるさと歴史センター / 移動	②【学習】国交省の仕事 / ・砂防事業の概要 砂防副所長 / ・DXの取組 工務第二課長 / 課題 所長 / 新庄河川事務所	各自宿泊（新庄）		※新庄河川へようこそ 地域を知る 新庄の歴史 国土交通省の仕事 砂防事業の概要
9月9日（火）	事務所集合 / 移動	③【現場体験】立谷沢川の概要 / 休憩 / 移動 / ・荒廃が激しい環境下での砂防事業状況把握業務 / 移動 / ・UAV操作体験 施工者 / 立谷沢まちづくりセンター 池ノ台崩壊地 玉川第6砂防堰堤 立谷沢川砂防出張所管内	移動	昼食: ・福湊庵(予定) 麦切り・漬物 / 鶴岡市羽黒町 / 移動	④【地域学習】待合せ 瀬場 / ・立谷沢川の歴史と文化 出羽三山歴史博物館：渡部学芸員） / 玉川合流点：瀬場 ～ 最上川合流点：清川 立谷沢川砂防出張所管内	移動	⑤【学習】・砂防事業後の河川管理 出張所長 / さみだれ大堰 飽海出張所 / 移動	合同宿泊（鶴岡） ホテルアルファーワン鶴岡	※立谷沢川砂防の日
9月10日（水）	ホテル出発 / 移動	⑥【地域学習】田麦俣地区に残る「多層民家」 ガイド：渋谷葺師 / 鶴岡市田麦俣 / 移動	⑦【現場見学】・地すべり対策事例（法面対策） ・砂防堰堤工事（CON打設） 出張所長 / 七ツ滝法面対策 十座沢砂防堰堤	移動	昼食: ・食堂六十里(予定) 山菜そば / 鶴岡市朝日町中台 / 移動	⑧現場見学 ・砂防事業における環境整備 ・地すべり対策事例（集水井） 出張所長 / ワインパーク戸沢、仲村沢砂防堰堤 田麦俣地すべり対策（岩菅沢ブロック） / 移動	⑨【学習】・地すべり地域のダム管理 管理課長 / 寒河江ダム / 移動	合同宿泊（寒河江） サンチェリー	※赤川砂防の日
9月11日（木）	ホテル出発 / 移動	⑩【現場体験】月山地すべりの概要 / ICTを活用した集水井点検 / 新型孔内傾斜計での観測 / 砂防係 地すべり観測業者 / 姥ヶ嶽ブロック 寒河江砂防出張所管内	移動 / 休憩 / 移動	昼食 ・大勝軒(予定) つけ麺 / 河北町谷地 / 移動	⑪【地域学習】地域活性化に向けた取り組み 大蔵村長 / 大蔵村役場 / 移動	⑫【地域学習】堰堤を利用した発電 / 移動 / 登録有形文化財 / 移動 / 地すべり対策地の施設整備 / 升玉水力発電所 肘折砂防堰堤 豊牧排水Tn他 最上南部流域治水出張所 管内 / 移動	各自宿泊（新庄）	※寒河江・銅山川砂防の日
9月12日（金）	事務所集合	⑬【懇談会・ディスカッション】・若手・女性職員との対話 ・幹部職員との対話 ・成果、感想等 若手・女性職員、所長・副所長・課長 / 【自習】・レポート作成 キャンプ生 / 【閉校式】 / 新庄河川事務所								

※実施日程表の内容は場合によって変更になることがあります。

※□箇所は、当事務所の主な現場体験箇所です。なお、⑦、⑧、⑩の現場体験は、工事状況によって体験内容が変更となります。

※3日間1人1日1回、事務所のX(旧twitter)に投稿するキャンプ砂防実施内容の原稿を作成してください。

キャンプ砂防2024 in月山

～現場体験や地域体験を通じ「砂防事業と地域の暮らし」を知る～

■実施日：令和6年9月2日（月）～9月6日（金）

■参加学生　3名
（岩手大学、東京農業大学、秋田大学）

■主なカリキュラム
1日目　開校式、地域学習（新庄の歴史と文化）
2日目　現場体験（UAV操作体験ほか）、地域学習（立谷沢川の歴史と文化）
3日目　現場体験（地すべり観測体験、地すべり変状確認）
4日目　地域学習（地域活性化に向けた取組）、現場体験（砂防堰堤の利活用）

実施状況


現場体験：濁沢池ノ台崩壊地視察


現場体験：UAV操作体験


現場体験：志津地区排水トンネル


現場体験：TSを活用した堰堤工事


現場体験：集水井点検


現場体験：地すべり観測体験


現場体験：砂防堰堤を利用した小水力発電


現場体験：若手職員との交流

《参加した学生のコメント》
- 今回の研修で地域の伝統的生活と河川災害、現在の砂防事業が密接に関わり合っているという認識を持った。
- 今回の研修を通して関係する技術者の方からお話を聞くだけでなく、現場見学や地すべりの観測を体験することができ、貴重な体験ができた
- 山形県の歴史や文化も学ぶ中で、対象となる地域について知ることで事業に対して自分ごととして実感を持って取り組むことができることも学んだ。
- 今回の研修を通して、砂防の基礎的な部分から、近年の砂防の状況等を学ぶことができた。